

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： グループホーム出東ララ（第²4回）
施設種類： 認知症対応型共同生活介護
日 時： 令和8年6月12日（金） 14：30～16：00
会場： グループホーム出東ララ
出席者

出雲市役所 職員	1名
高齢者あんしん支援センター 職員	1名
運営推進委員	2名
住民代表	1名
その他 法人理事長 管理者（施設長） 事務長（法人理事）	3名

意見・感想

議題1：令和7年度事業報告

令和7年度の事業報告（ヒヤリハット、事項報告の集計と考察・行事等の報告）する。

【運営推進委員からの感想】

法人内研修とはどんな研修を行うのか？

【施設から回答】

こども園、デイサービス、グループホーム、この3施設のリーダー職員1名ずつ参加し、3か月に1回の頻度で法人理念、会計の見方、福祉職について等の課題をもって話し合うことをしています。

3施設の職員研修を行うことで、職員間の交流、情報交換したりして、今後の業務に役立つ研修になったと報告を受けています。

議題2：施設の状況・入居者利用推移について

【運営推進委員からの感想】

入居申込者が多くあることに驚いている。これは、貴事業所のみ申し込んでおられるのですか？
また、家庭にいらっしゃる方が多いですか？

【施設から回答】

複数の施設へ申込されている方と、当事業所のみ申込者は半々です。また、家庭にいらっしゃる方より、老健に入所されている方の申込みが多いです。

議題2：ヒヤリハット・事故報告について

【運営推進委員からの感想】

ヒヤリハットや事項報告の中で、転倒に関する報告が多いですね？

【施設から回答】

高齢により身体機能の衰えが出、車椅子生活になってしまう利用者さんは、自分は歩けると思い込みにより立上り転倒されるケースあります。日々注意していくよう職員間で声を出し合いながら、介助しています。

議題3：BCP訓練について

先日、施設内避難訓練では、地震震度5強想定して行ないました。また、非常食体験として、ポリ袋クッキー

ング(チキンライス)を試食しました。本日の会議内でも運営推進委員の皆様に提供します。また、ペットボトルランタンを用いての明るさ体験や、防災協力業者から発電機を持参していただき、使い方を聞いて実際に使ってみたりしての訓練も行いました。

【運営推進委員からの感想】

小分けにして行う訓練を、実際行ってみたことを記録し今後につなげていることに納得しました。試食してポリ袋クッキングも簡単に出来てまた味も良いですね。

【施設から回答】

はい、いろいろな場面での訓練を行い、安全で安心な暮らしにしていけるには日々の心構えが大切であると思っています。

施設だよりの内容を説明し、次回の運営推進会議の開催日を伝え、この会議を終えた。